

平成21年1月20日

日本・アラブ経済フォーラムの設立

～日本とアラブ諸国との関係を強化へ～

経済産業省と外務省は、日本経団連、(財)中東協力センターなどの関係機関とともに、アラブ諸国と経済関係を強化するため、アラブ連盟(本部:カイロ)との間で、新たに日本・アラブ経済フォーラムを設立することになりました。

1. 目的

日本・アラブ経済フォーラムの設立は、貿易、投資、エネルギー、科学技術、人的資源開発などの幅広い分野での協力を通じて、日本とアラブ諸国との相互の経済関係を強化することを目的としています。

2. フォーラム実施体制及び参加者

日本側は経済産業省、外務省、日本経団連、(財)中東協力センター、JETRO及びJICAなど、政府・政府関係機関、民間組織が一体となって取り組みます。

また、アラブ側はアラブ連盟加盟各国の外務・産業・貿易・経済・エネルギー担当のいずれかの閣僚や、各国商工会議所会頭など経済団体のトップが参加、議論の予定です。

3. 開催スケジュール、準備会合の開催

同フォーラムの開催については、日本とアラブ地域での相互開催を基本とし、第一回会議を本年秋(11月又は12月)に東京で、第二回会議を2010年にチュニジアで開催する予定となっています。

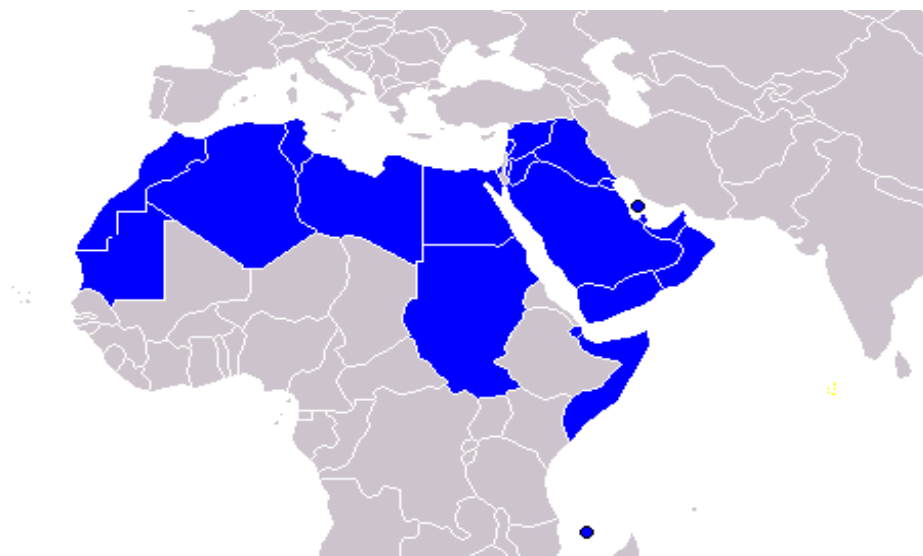
また、我が国としてもアラブ地域22の国・機関の閣僚、代表者を一堂に会した大型国際フォーラムの開催は初の試みであり、同会議の円滑な遂行に向け、第一回会議開催に先立つ本年5月、準備会合を東京で開催する予定です。

(参考)

アラブ連盟 (League of Arab States)

加盟国の独立やその主権を擁護するために、経済、社会、文化などの問題に協力、調整することを目的とした地域協力機構。22の国・機関が加盟し、本部はカイロにある。1945年3月創設。

エジプト、シリア、イラク、ヨルダン、レバノン、サウジアラビア、イエメン、リビア、スーダン、モロッコ、チュニジア、クウェート、アルジェリア、アラブ首長国連邦、バーレーン、カタール、オマーン、モーリタニア、ソマリア、パレスチナ解放機構 (PLO)、ジブチ、コモロ



(本発表資料のお問い合わせ先)

通商政策局中東アフリカ課

担当者：片岡、猪口 (いのくち)

電話：03-3501-1511 (内線 3008~10)

03-3501-2283 (直通)